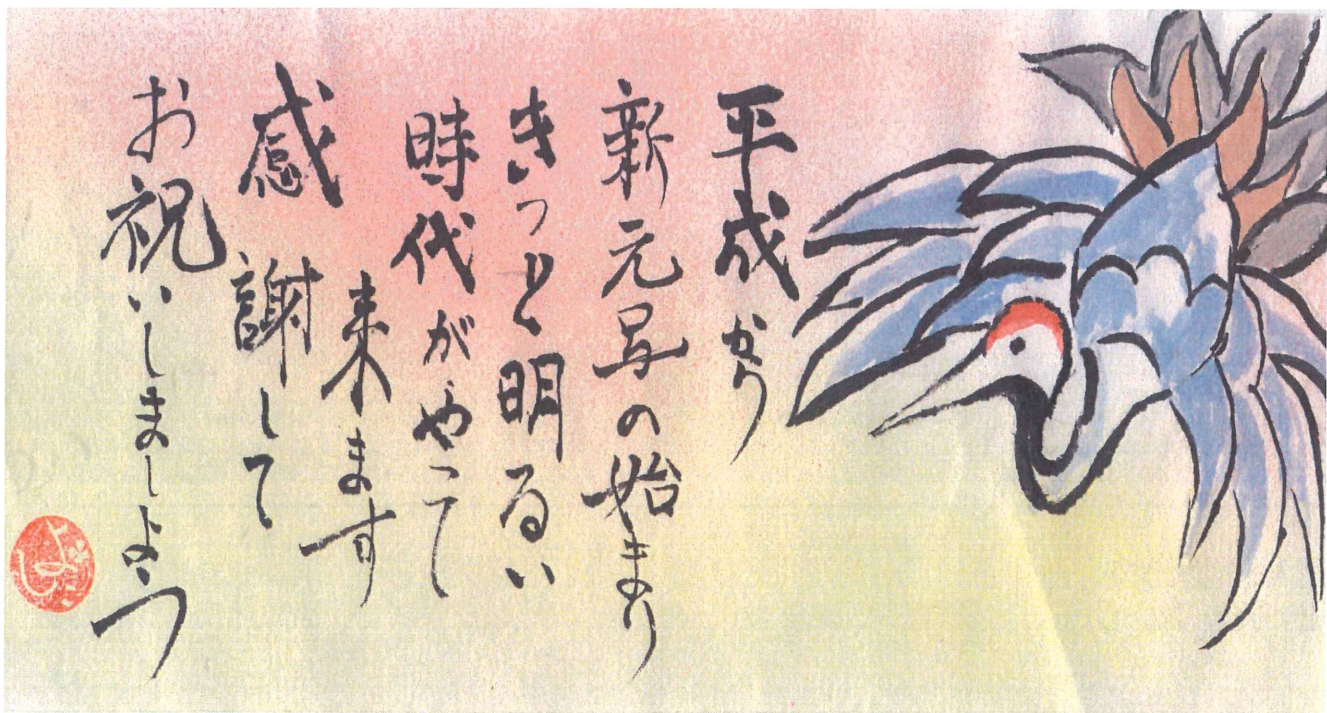




あそか

平成 31 年 1 月 31 日発行 第 3 号
 〒501-1131 岐阜市黒野 404-1
 社会福祉法人岐阜龍谷会 黒野あそか苑
 特別養護老人ホーム・ショートステイ
 デイサービスセンター・ケアハウス
 TEL(058)234-2376
 FAX(058)234-2377
 ケアプランセンターあそか
 TEL(058)234-0303



ごあいさつ

新しい年を迎え、早いもので一ヶ月を経過いたしました。年初来、好天に恵まれ穏やかな三ヶ日、その後も良い天気が続いております。北海道・東北・北陸地方など、北国では雪との戦いの毎日ですが、当施設のある東海地方は、連日暖かな日和となっております。こうした中、黒野あそか苑を利用されている皆様は、正月行事である初詣・福笑い・書き初め・七草粥等、明るく楽しく日々を過ごしております。

当黒野あそか苑も、平成九年の事業開始以来、二十二年目に入りました。その間、利用者様・ご家族様・地域の皆様方の「指導及び」支援を得て、無事超高齢社会を支える機関として地域福祉向上の一翼を担わせていただいております。ちなみに、平成三十年六月から、地域における高齢者を支える部門として、「ほっとカフェあそか」を開設し、毎回十名から十五名の高齢者の皆様にご利用いただいております。

本年もより一層、利用者様・ご家族様・地域の皆様の幸せを願い、各種事業を進めさせていただきますので、ご鞭撻方よろしく願いたします。



黒野あそか苑施設長



特養・新館

新しい年を迎え、初詣や書き初め、福笑いなどに参加し、お正月らしい時間を過ごしていただきました。

また、おせちを召しあがると、「ご馳走やね〜！お酒もごはんも美味しいわ。」と喜んでみえました。



真剣そのものです

ハイサービス

十二月 クリスマス会と忘年会を兼ねて、昼食にクリスマスにちなんだメニューを提供させていただきました。

美味しくそうなローストチキンを大皿に盛り、フルーツの盛り合わせ、ミニケーキを用意しました。

文化祭

十一月三日

岐北中学校合唱部コーラス

毎年、あそか苑の文化祭できれいな歌声を聴かせていただいています。

生徒さん方の優しいハーモニーに、利用者様はうっとり。

「上手やねえ〜」と大変感心されておりました。



若い皆さんの元気をもらいました



十一月六日

白寿会あすなろコーラス

利用者様と顔見知りの方も多い白寿会の皆様。

力強い歌声とハーモニーが素晴らしい、知っている歌は利用者様も口ずさみ、一緒に歌っておられました。

「すごくよかったですよ〜」と、とても楽しまれたようです。



ホール中に響き渡る歌声に聴き入りました



作品展示



建中元年八月廿五日奉勅如右



ひかり幼稚園の園児の皆さんや、地域の皆さんの作品もたくさん展示させていただきました、ありがとうございました。

十一月十日

わんわん動物園

文化祭の最後を飾るイベントは、可愛いわんちゃんたちのショーと、わんちゃんの手形アート。...

と言いながら、十分に召しあがっていただき大満足の様子でした。



いい笑顔
ですね！

一月 お正月ということまで、お抹茶と和菓子を用意し、共に元気で新年を迎えることができた慶びを感じていただきました。
「久しぶりのお抹茶美味しかったわ。」



と、にっこり笑顔がみられました。

十一月四日

早田太鼓

子供から大人まで、幅広い年齢の方々による太鼓の演舞が披露されました。

一階ホールに響き渡る太鼓の音。とても迫力のある太鼓の演舞を、間近でみていた利用者様は、真剣な表情で聞き入っておられ、盛大な拍手がおこりました。



目の前で太鼓をたたく姿にくぎ付けになりました

秀探美会

皆様お馴染みの歌謡曲や民謡を、歌と踊りで披露していただきました。

三味線の演奏に合わせて歌ったり、華やかな衣装で踊ったり、とてもにぎやかで元気をいただきました。終了後には、利用者様からアンコールが出るほど好評でした。



大いに盛り上がりました

シヨ一の後のふれあい写真撮影では、始めは犬に触ったり、抱っこしたりすることに、少し緊張されていた利用者様も、すぐに慣れてこられ、頭を撫でたりまるで人間の子に話しかけるようにして抱っこしておられました。



かわいい犬たちに囲まれて癒されました

ケアハウス

平成最後の忘年会



ケアハウスの皆様にとつて平成三十年はどのような年であったでしょうか。大正・昭和・平成を生き抜いてこられた長い人生には、楽しいこと、辛いこと、いろいろな経験をされてきた、人生の大先輩ばかりです。



長生きして
よかったですね

まもなく「平成」が終わり、新しい時代を迎えることとなります。平成最後の忘年会は、すき焼きを食べ、皆様で語り合い、楽しい時間を過ごしていただきました。



鏡開き

ぜんざい大好きです



日頃は特に気にも留めないようなことでも、年末年始には神を信じ、家族の無病息災を願う。これは自然に身につくものだと思います。

武家の時代からまた、江戸時代から始まっているといわれる行事で「鏡開き」があります。お正月の間、年神様は鏡餅にられるそうで、お供えして、開いて、食べてこそ意味があるという事です。ケアハウスではこうした意味も含め、無病息災を願い、小豆いっぱい美味しいぜんざいを、召しあがっていただきました。



美味しかった！満足！



地域貢献活動

今年も地域の行事である、「ひとり暮らし高齢者の集い」と「クリーンシティ」に参加いたしました。

あそか苑で有志を募り、十名から二十名の職員で参加することが恒例となり、地域からお声をかけていただけようになったことを、とても嬉しく思います。



今後とも、地域のお役に立てるよう頑張ります。

あしがき

今年も、新しい時代が幕開けするといういつもとは違った気持ちで新年を迎えました。外気は大変冷たいですが、広報「あそか」は、色々な行事を通して生きいきと楽しまれている温かいぬくもりを感じるご利用者様の様子をお伝えします。